

第九十回  
帝國議會  
貴族院

# 金融緊急措置令（承諾ヲ求ムル件）特別委員會議事速記録第六號

## 付託議案

○金融緊急措置令（承諾ヲ求ムル件）

○日本銀行券預入令（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第九十號（承諾ヲ求ムル件）

○臨時財産調査令（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第二百二十八號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第一百十一號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第二百二十七號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第一百五十九號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第七十九號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第八十號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十一年勅令第二百四十一號（承諾ヲ求ムル件）

○昭和二十二年勅令第二百四十二號（承諾ヲ求ムル件）

昭和二十一年七月二十二日（月曜日）午前十時二十六分開會

○委員長（男爵周布兼道君）是ヨリ開會致シマス、前會ニ引續キマシテ先ツ昭和二十一年勅令第二百十七號、昭和二十一年勅令第二百五十九號、昭和二十一年勅令第二百四十一號、昭和二十一年勅令第二百四十二號、

十九號、昭和二十一年勅令第二百四十二號、此四件ニ付テ御質問ガゴザイマシタラ、願ヒマス

○子爵綾小路護君 「ソ」聯地區ニ抑留サレテ居ル在留同胞ノ其ノ後ノ狀況ニ付キマシテ政府當局デ御分リニナツテ居ル程度御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員（荒尾興功君） 「ソ」聯地區ノ狀況ニ付キマシテハ、第一ハ此ノ引揚ノ促進ニ關シマシテハ、聯合軍司令部デ非常ニ努力ヲシテ戴イテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、第二ハ「ソ」聯地域ト申シマスノハ終戰當時滿洲迄含メテ居リマシタノデ、只今ハソレモ一緒ニナツテ居ルヤウナ形デアリマス、現在「シベリヤ」方面ニ付キマシテハ、單ニ若干ノ風聞ヲ聞クダケデアリマシテ、正式ニ御答ヘスルコトハ出來マセヌ、滿洲地域ニ付キマシテハ最近迄引揚ゲテ來テ居リマスル引揚者、引揚輸送ニ從事シテ居ル者ノ諸情報ヲ綜合シテ大體次ノヤウナ判斷デアリマス、數字等ニ付テハ確實ナモノデアリマセヌノデ其ノ御積リデ御聞取テ願ヒタイト思ヒマス、大體今引揚ゲテ居リマスノハ、葫蘆島カラ奉天ヲ通リマシテ、北ハ新京ノ一ツ手前ノ四平街迄續イテ居リマス、南ノ方ハ大石橋迄止リマシテ大石橋、大連間ハ鐵道ハ動イテ居リマセヌ、安東方面ハ本溪湖迄續イテ居ツテ、ソレカラ先ハ止ツテ居リマス、從ツテ只今ハ葫蘆島ヘ引揚ゲテ居リマスノハ、四平街、本溪湖、大石橋ヲ圍ミマシタ線ノ中ノ鐵道沿線地域内ニ約三十四萬居リマス、是ガ日々約六千名位宛ノ割合デ引揚ゲテ居ル模様デアリマス、此ノ調子デ參リマスト其ノ地域ダケハ大體暮迄ニ引揚ゲラレルヤウニ感ゼラレマスガ、大凌河ノ鐵橋ガ土囊デ出來テ居ル應急的ナモノデアリマスノデ、雨期ニ入りマスト流サレルコトガ多イヤウナ狀況デアリマス、從ツテ現在日々六千人位葫蘆島迄集合シテ來ルノガ大凌河ノ爲ニ阻害サレテ居ルノガ多イデアリマス、今ノ鐵道地域内ニ於キマシテハ、現在引揚促進ノ努力ヲ願ツテ居ルト同時ニ、此ノ冬ドウシテモ二冬目ヲ現地デ過サナケレバナラヌ同胞ガ多數ゴザイマスノデ、ソレ等ノ同胞ヲ何等カノ手段デ救ツテ戴クコトモ、引揚促進ト同時ニ考ヘナケレバナラヌ大キナ問題ト思ツテ居リマス、此ノ前ノ冬ハドウニカ過シタヤウデゴザイマスケレドモ、

此ノ冬ハ今迄モ賣食ラシテ居ル者ガ多イガ、鐵道沿線ノ者ハ歸レルト云フヤウナコトニナルト、歸ル際ニ自分ガ持つテ來ラレルモノハ「リュックサック」ニ背負ヘル程度デゴザイマスノデ、相當冬ノモノヲ賣ツテシマフト云フヤウナコトガゴザイマスノデ、此ノ點ハ最近歸ツテ來タ者ガ心配シテ居リマス、以上ノヤウナノガ滿洲ノ大體ノ狀況デ、其ノ沿線地域以外ニハ例ヘバ奉天ニハ二十五萬、大連ニハ三十萬安東ニハ十萬、通化ニ十萬ト色々數字ガ來テ居リマス、是等ノ數字ニ付キマシテハ只今記憶モアリマセヌガ、相當不正確ナ數字ガアルト思ヒマス、大體以上ノコトガ大要デゴザイマス

○子爵綾小路護君 只今ノ御説明ニ依ルト、同胞ノ救済ハ現地ニ於テ何カ救済策ヲ建テナケレバナラヌト云フ御言葉デアリマシタガ、然ラバ現地ニ於テハ此ノ冬ヲ迎ヘマスルニ當ツテ、ドウ云フヤウナ救済方法ヲ御考ニナツテ居ルカ、又ドウ云フヤウナ手段デ救済シヨウト云フ御考デアリマスカ、ドウカ御差支ナイ程度デ御答ヘ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員（野田卯一君） 現地デ多數ノ日本人ガ居リマシテ、ソレガ日本人會ト云フヤウナモノヲ結

成シテ居リマス、日本人會ノ幹部ガ色々ナ方法デ金ヲ集メテ、困ツテ居ル日本人ニ金品ヲ給與スルト云フヤウナコトヲヤツテ居ラレマス、併シナガラ日本人會ノ會長ガ自分ノ個人的、或ハ自分ノ色々ナ繼ガリデ金ヲ集メル程度デハ、ナカナカ全部ノ日本人ニ對シテ十分ノコトハ出來ナイ、ソコデ何カ政府ガ手ヲ差延ベテ、相當ナ資金ヲ作ル道ヲ考ヘテ貰ヘナイカト云フ問題ガアリマシテ、ソレニ付キマシテ政府ト致シマシテモ、關係方面ニ御願ヒシテ色々手ヲ盡シテ、最近其ノ一部分ノ曙光ヲ認メ得ルニ至ツテ居リマス

○委員長（男爵周布兼道君） 速記中止

○委員長（男爵周布兼道君） 速記開始

○種田虎雄君 百五十九號モ一緒ニ伺ツテ宜シウゴザイマスカ

○委員長（男爵周布兼道君） 宜シウゴザイマス

○種田虎雄君 勅令第二百五十九號ノ中、是ハ小サイ問題デアリマスガ、行政整理ニ伴フ經費デアリマス、是ハ前ノ内閣ノ時代デアツタト思ヒマスガ、行政整理ノコトヲ發表シテ、是デ以テ全體ノ行政整理ガ濟ンダノデゴザイマスカ

○政府委員（野田卯一君） 現地デ多數ノ日本人ガ居リマシテ、ソレガ日本人會ト云フヤウナモノヲ結

成シテ居リマス、日本人會ノ幹部ガ色々ナ方法デ金ヲ集メテ、困ツテ居ル日本人ニ金品ヲ給與スルト云フヤウナコトヲヤツテ居ラレマス、併シナガラ日本人會ノ會長ガ自分ノ個人的、或ハ自分ノ色々ナ繼ガリデ金ヲ集メル程度デハ、ナカナカ全部ノ日本人ニ對シテ十分ノコトハ出來ナイ、ソコデ何カ政府ガ手ヲ差延ベテ、相當ナ資金ヲ作ル道ヲ考ヘテ貰ヘナイカト云フ問題ガアリマシテ、ソレニ付キマシテ政府ト致シマシテモ、關係方面ニ御願ヒシテ色々手ヲ盡シテ、最近其ノ一部分ノ曙光ヲ認メ得ルニ至ツテ居リマス

○委員長（男爵周布兼道君） 速記中止

○委員長（男爵周布兼道君） 速記開始

○種田虎雄君 百五十九號モ一緒ニ伺ツテ宜シウゴザイマスカ

○委員長（男爵周布兼道君） 宜シウゴザイマス

第四部第八類 金融緊急措置令（承諾ヲ求ムル件）特別委員會議事速記録第六號 昭和二十一年七月二十二日（貴族院）

○政府委員(野田卯一君) 今年ノ三月末日迄ニ一應行政整理ハ済シテ居リマス

○子爵瀧脇宏光君 此ノ勅令二百四十二號、是モ一緒デスカ

○委員長(男爵周布兼道君) サウデス

○子爵瀧脇宏光君 此ノ勅令二百四十二號ノ第四ニ、石炭價格調整補給金三億二千五百萬圓、是ハ炭價ノ補助ダト思ヒマスルガ、是ハ此ノ補助金ヲ御出シニナツタ總「トン」數ハドノ位ニナリマスノデゴザイマセウカ、ソレカラ是ダケ全部御使ヒニナリマシタノデセウカ、モウ一ツ今度ノ豫算ニ石炭ニ對スル非常ニ大キナ價額ノ豫算ガ出ルヤウデアリマスガ、是ガモウ豫算ハ矢張り此ノ補助金ヲ御上ガニナルト思ヒマスガ、何カ新聞ニ依リマス「トン」當リ三百六十圓位ニナルヤウニ書イテゴザイマスガ、實際ノ御調査ノ結果、北海道、常磐、九州、山口、此ノ四ツニ分ケマシテ、ドノ位アツタラバ生産費ガ出ルノカ、御見込ガ現在ノ所ドノ位ニナツテイラツシヤイマスカ、伺ヒタイト思ヒマス

マ、アノ當時ニ於キマシテハ「トン」二百圓位デアリマス、ソレカラ今年ノ一、二月頃「トン」百七十圓位デアリマシタ、今年ノ三月以降ハ初メノ豫定デハ「トン」當リ百圓ト云フコトデゴザイマス、處ガ實際ヤツテ見マス「トン」ノレガ足リナイデ増額ノ要スルコトニナリマシタ、今年ノ三月以降百圓デアリマスガ、差當リ昭和二十一年度ノ上期中ハ百圓ノデ百二十圓迄出サウト云フコトニナツテ實行シテ參ツテ居リマス、從ツテ現在ハ「トン」當リ百二十圓ト云フコトニナツテ居リマス、ソコデ大體初メ百二十圓ノ要スルト思ツテ居ツタノデスカ、其ノ後物價ノ昂騰ガゴザイマシテ、ソレカラ勞務者ノ賃金給與、サウ云フモノガ引上ゲラレマス、ソレドウシテモ是デハイケナイト云フ聲ガ段々ヤカマシクナリマシテ、最近ソレガ追加豫算ノ問題ニ絡ンデ新聞ニモ報道サレテ居ルヤウニソレハ二百六十圓、二百六十六圓位ニシテ吳レト云フ要望ガゴザイマス、是ハ御承知ノ通りニ各地方ニ依リマシテ石炭ノ生産費ガ違ツテ居リマス、又業者ニ依リマシテ、例ハバ三井礦山ト云フヤウナ優秀ナル設備ヲ持ツテ居ル山ト、或ハ極ク最近ニ開發サレタ山ト云フヤウナモノニ依ツテ「トン」當リノ生産費ガ違ツテ居リマス、只今申上ゲテ居リマスノハ、其ノ全部ノ平均

シタモノニ付テ申上ゲテ居ルノデアリマス、二百六十六圓位補助金ヲ出サナケレバ現在ノ生産費ヲ償フカドウカ目下檢討シテ居リマスガ、初メ豫定シテ居リマシタ百二十圓ハトテモヤツテ行ケナイト云フコトハ明瞭デアリマス、我々ノ最近ノ見込デハ二百六十圓程度ノ矢張り補助金ヲ出サナケレバ山ハ事實動カナイノデヤナイカト云フヤウナ感ジヲ持ツテ居ルノデアリマス

從ヒマシテ只今マダ提出ニ至ツテ居リマセウカ、本年度ノ總豫算ニ於キマシテハ「トン」百圓ト云フコトデ組ンデ居リマスガ、ソレデハ足リナイカラ追加豫算トシテ相當額ノ豫算ヲ御願ヒスルト云フコトニナツテ居リマス

○子爵瀧脇宏光君 今ノ三億二千五百萬圓ハ、モウ御使ヒ切リニナツタノデスカト云フコトヲ一ツツツタノデスカト云フコトヲ一ツツ示ノ數字ハ、モウ使ヒ切リマシタ

○政府委員(野田卯一君) 只今御題ニ關係シテ伺ヒタイノデスカ、石炭ハ炭質ガ随分低下シテ來テ居ルヤウデアリマス、甚ダシキハ「ボタ」ミタイイサモノガ随分澤山出テ居ル此ノ石炭ノ補給金ハ一體炭質ニ依ツテソレノ調整ノ補給金ガ違フノデスカ、如何デスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(野田卯一君) 炭質ニ依ツテ勿論違ヒマス、又山ニ依ツテモ非常ニ違ヒマス

○種田虎雄君 サウ云フ風ナ御答デアリマス「トン」スレバ、只今「ボタ」ナドガ澤山出テ、國有鐵道ハ炭質ガ悪い爲ニ非常ニ苦ンデ居ルサウ云フモノニ對シテモ補給ヲナスツテ居ルノデセウカ

○政府委員(野田卯一君) 最近御承知ノヤウニ炭質ガ非常ニ低下シテ、鐵道モ非常ニ困ツテ居ルコトヲ聞イテ居リマス、鐵道デハ「トン」數カラ言ツテモ非常ナ炭ヲ使ヒマシテ、各方面カラモツト減ラシタラドウカト云ハレマスガ、炭質ガ悪いカラ減ラサレナイ、炭質ニハ一定ノ規格ガアツテ、ソレデ納メルコトニナツテ居リマス、其ノ檢定ノスル機構ガ非常ニ鈍クナツテ居リマスガ、今後補給金ヲ増額シテ、大イニ出炭ヲ獎勵スルト云フ場合ニ「ボタ」ガ入ツテ來ルト云フコトデハ問題ニナリマセウカ、今ヨリモツト品質ヲ縮メテ適正ニヤル、又山ニ依ツテハ品質ヲ良クスルト數量ガ減リ、品質ヲ悪クスレバ數量ガ多クナル、品質ノ悪いモノニ高イ金ヲ使ヘバ、品質ノ悪いモノヲ澤山出シタ方ガ得ニナリマスノデ、此ノ點ヲ注意シテ出來ルダケ品質ノ向上ヲ圖ツテ行キタイト考ヘテ居リマス

○男爵八代五郎造君 勅令第百五十九號ノ第一號ニアル「生鮮食料品、石炭、鐵及電氣銅ニ關スル價格調整補給金」九億八千萬圓バカリ、是ハドノ位ノ比率デ以テ是等ノ品目ニ割當テラレテ居ルノデセウカ

○政府委員(野田卯一君) 只今ノ御質問ハ九億八千萬圓ノ内譯ヲ御聽キダト存ジマスガ、其ノ中デ魚類ガ五千五百萬圓、蔬菜ガ八千四百萬圓、石炭ガ一億六千七百萬圓、電氣銅ガ一億三千一百萬圓、鐵及ビ砂鐵ガ一億七千一百萬圓、普通鋼、鋼材及ビ銅半製品ガ四千五百萬圓、鉄鐵ガ三億三千萬圓トナツテ居リマス

○男爵八代五郎造君 先程御質問ガアリマシタ石炭ノ品質ノ悪いモノニ對シテ補給金ヲ停止スルトカ或ハ警告ヲ發スルトカ云フヤウナ操作ヲ爲サレマシタヤウデアリマスガ、最近ノ新聞ニ載ツテ居リマスヤウニ生鮮食料品ニ對シテノ補給金モ矢張りサウ云ツテ手加減ヲナサル御意嚮デゴザイマセウカ、斯ウ云フコトヲシテドノ位ノ效果ガアルカト云フ現況ヲ擧イ擧ンデ御説明願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(野田卯一君) 是ハ農林省ノ方カラ御説明ヲ御願ヒシタ方ガ宜イカト思ヒマスガ、私共聞イテ居リマス點ニ付キマシテ極ク簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、野菜類ノ價格差補給ト云フ問題ハ本年ノ三月、四月、五月ト三箇月間實行致シテ居リマス、又最近八月カラ從來トハ少シ違フノデアリマ

スガ、之ニ似通ツタ制度ヲ又始メ  
ルコトニナツテ居リマス、三月、  
四月、五月ノ三箇月間ニヤリマシ  
タ價格差補給金ノヤリ方デアリマ  
スガ、是ハ御承知ノ金融緊急措置  
令等ノ非常施策ト致シマシテ、其  
ノ當時野菜ガ非常ニ高カツタノデ  
政府ハ五百圓生活ヲ維持シヨウト  
云フ方針ヲ持ツテ居リマスカラ、  
成ルベク生活物資ヲ安ク供給スル  
斯ウ云フ見地カラ、當時野菜一貫  
目二十圓ト云フヤウニ六大都市デ  
ハ高イ値段ヲ示シテ居ツタ、是デ  
ハ五百圓生活ハ迎モ出來ナイ、モ  
ウ少シ安クシナケレバナラヌト云  
フコトカラ大體ノ基準ヲ大都市ニ  
於キマシテハ一貫目六圓、中小都  
市ニ於キマシテハ一貫目五圓ト云  
フ目標ヲ立テマシテ、田舎デ其ノ  
時ノ時價ヲ買付ケル、當時二十圓  
或ハ十八圓ト云フヤウナ時價デア  
リマシタガ、ソレデ買付ケル、ソ  
レヲ都會地デ五、六圓デ賣ルト非  
常ナ差ガアル、之ヲ補給スル、三  
月ハマダ寒イデスガ、四月、五月  
ニナルト氣候モ溫暖ニナルシ、野  
菜ノ生産モ殖エルデアラウ、從ツ  
テ田舎ニ於ケル買付ハ三月ハ十八  
圓トカ二十圓デアツテモ、四月ニ  
ハ十二、三圓ニ下ガル、五月ニナ  
レバ十圓以下ニ下ツテ來ル、サウ  
シテ六月カラハ田舎デ買フ値段モ  
餘リ差ノナイヤウナモノニシヨウ  
アリマス、ソレデ全體ノ成績ヲ申

上ゲマスト、初メニ豫定シテ居ツ  
タヨリハ成績ガ良カツタノデアリ  
マス、金額モ從ツテ初メニ豫定シ  
テ居リマシタヨリモ非常ニ増額シ  
テ居リマス、ソレデ或縣ノ如キハ  
餘リ調子ニ乘リ過ギマシテ、ドン  
ドン野菜ヲ買ツタ譯デアリマス、  
出テ來ルニ任セテドン／＼買ツテ  
町ニ賣ツタ、私ノ聞イタ話デハ、  
九州ノ或町デハ一日ニ一人當リノ  
配給ガ七十匁近クアツタ、是ハ戰  
前ノ平均ニ比シマシテモ六十匁位  
ナモノデアツテ非常ナ澤山ナ量デ  
アリマス、從ツテ後デ縮メテ見マ  
スト、縣ノ財政ハ龐大ナ赤字ガ出  
テシマツタ、ソレヲ補ツテ呉レト  
云フヤウナ御要求モアツタ位デア  
リマシテ、農林省トシテハ全國的  
ニ成績ヲ擧ゲ得タ、斯ウ云フ風ニ  
申シテ居リマス、併シ、一面ニ於キ  
マシテハ非常ニ新鮮ナ野菜ガ出ナ  
イデ、廉賣制ニ依ツテ廻ツテ來ル  
モノハ、萎ビタ「ロス」物ガ多イ  
闇ノ物ハ品質ガ良クテ、配給「ルー  
ト」ニハ品質ノ悪イ物ガ出ルト云  
フ評判ガアツテ、我々ハ農林當  
局ハ御注意申上ゲタコトモアリマ  
ス、八月カラハ是ト違ツタ制度デ  
アリマシテ、政府ノ負擔致シマス  
ノハ少シバカリノ操作費ニ過ギマ  
セヌ、遠クノ土地カラ買集メテ、  
ソレヲ都會地賣ルト云フ場合ニ、  
距離ニ依ツテ運賃ガ違フノデ、之  
ニ一定ノ操作費ヲ出サナイトウマ  
ク行カヌ、其ノ場合ニ只今御指摘

ノヤウナ點ニ付キマシテハ、十分  
注意スルヤウニ農林省ト御相談致  
シタイト考ヘテ居リマス  
**○男爵八代五郎造君** 今一點伺ヒ  
タイノデアリマスガ、此ノ農漁村  
カラノ生産品ニ對スル補給金ト丁  
度對照ニナルヤウナモノデアリマ  
スガ、農村ニ對スル肥料ノ配給、  
ソレニ對シテドウ云フ風ノ補給金  
ヲ御出シニナルカ或ハ出ス御計畫  
ガアルカ、漁村ニ對シテハ燃料其  
ノ他資材、サウ云フ方面ニ對スル  
補給金ノ御豫定ヲ伺ヒタイト思ヒ  
マス  
**○政府委員(野田卯一君)** 御答ヘ  
申上ゲマス、肥料ノ問題ニ付キマ  
シテ只今ノ所ハ農村關係ニ補給金  
ヲ出スコトハ考ヘテ居ラナイノデ  
アリマス、ソレカラ薪炭其ノ他漁  
村ノ方ニ付キマシテモ是ハ直接御  
話ノヤウナ今ノ肥料ノ補給金のノ  
モノハ只今ノ所ハ、私ノ記憶ガ聞  
違ツテ居ルカモ知レマセヌガ、私  
ノ記憶デハ出サナイコトニナツテ  
居リマス  
**○種田虎雄君** 此ノ石炭或ハ又生  
鮮食料品等、之ニ對シテ政府ハ莫  
大ナル補給金ヲ出シテ居ラレノ  
デアリマスガ、私共ノ考ヘル所デ  
ハ、石炭ナリ生鮮食料品ナリ、斯  
ウ云フモノノ増産ニ對シテ寧ロ積  
極的ニ増産シタ者ニ對シテノ獎勵  
方法、之ニ相當ノ金ヲヤルトカ或  
ハ其ノ他、國家的ノ表彰ヲスルト  
ガ云フヤウナコトガヨリ以上效果

ガアルノデヤナイカト我々ハ考ヘ  
ルノデアリマス、政府御當局ニ於  
テハ斯ウ云フ莫大ナル金ヲ御出シ  
ニナツテ居ルニ拘ラズ、サウ云フ  
方面ニ付テハ餘リ大シタ施策ガナ  
イヤウニ思フノデアリマスガ、サ  
ウ云フコトニ付テ今後政府ノ方デ  
何カ御考ガアリマシナラバ、伺ッ  
テ置キタイト思ヒマス  
**○政府委員(野田卯一君)** 只今ノ  
御質問ノ點ハ非常ニ御尤モデゴザ  
イマシテ、今度石炭ノ補給金ヲ大  
幅ニ引上ゲマス際ニ於キマシテモ  
其ノ點ハ十分考慮致シテ居リマス  
是ハ戰時中ハ只今御指摘ノヤウナ  
點ガ十分考慮サレマシテ、一定ノ  
基準ト申シマスガ、一定ノ生産基  
準量ヲ示シマシテ、ソレヲ超エテ  
生産シマシタ場合ニ、其ノ超エテ  
部分ニ付テハ特ニ金ヲ渡スト云フ  
ヤウナコトヲ實行シテ居リマシタ  
ガ、サウ云フ時ノコトナゾモ參考  
ニ致シマシテ、餘計生産シタモノ  
ニ餘計ヤルト云フヤウナ何等カノ  
制度ヲ採入レテ行キタイト斯様ニ  
考ヘテ居リマス  
**○委員長(男爵周布景道君)** 尙御  
質問ガゴザイマセウカ  
**○男爵八代五郎造君** 只今伺ヒマ  
シタ生鮮食料品ノ價格ヲ調整スル  
爲ニ色々ノ御考ヲ御持チノヤウデ  
アリマスガ、最近ニ此ノ配給サレ  
ル野菜類ノ價格ト所謂闇市ニ於ケ  
ル價格ト云フモノハ非常ニ接近シ  
テ來タト云フ噂ガアルノデス、是

ハ何カ政府ノ方デ色々御計畫ノ方  
向ニ向ツテ居ルノデアリマスガ、  
或ハ御計畫ニ反シタ方向ニ向ツテ  
居ルノデアリマスガ、之ヲ伺ヒタ  
イト思ヒマス  
**○政府委員(野田卯一君)** 御示シ  
ノ最近普通ノ闇ト言ヒマスガ、普  
通ノ市中ノ相場ト配給ガ近寄ツタ  
ト云フ御話デアリマスガ、是ハ先  
程チヨット御説明申上ゲマシタ如  
ク、所謂廉賣制ト云フ譯デ、普通  
ノ相場ヨリ廉ク賣ルト云フ制度ハ  
五月で以テ一應打切りマシタ、最  
近ソレガ顯著ニナツテ、廉賣制ト  
云フモノガナイノデ、從ヒマシテ  
普通ノ配給ト申シマスガ、普通ノ  
「ルート」ニ於ケルモノモ、闇ト  
云フヤウナモノノ價格モ差ガナク  
ナツテ來テ居リマス、八月カラ實  
施シヨウトシテ居ル案ニ依リマス  
ト、配給「ルート」ト云フモノヲ  
非常ニ正シテ行ク、サウシテ田舎  
ノ方デ言ヘバ、配給「ルート」ニ  
乘セテ行ク、サウシテソレ以外ニ  
出ルモノヲ極力抑ヘテ行クト云フ  
ヤウナ方針デ參リタイト考ヘテ居  
リマス、ソレデ價格ノコトモチヨ  
ツド申上ゲマシタケレドモ、運賃  
アタリニ付キマシテ、相當調整ヲ  
致シマシテ、大口ニ取扱ツタ點モ  
加味サレマシテ、普通ノ闇ニ出テ  
來ルモノヨリハ幾分廉クナルノデ  
ハナイカ、サウ云フ風ニ考ヘテ居  
リマス  
**○委員長(男爵周布景道君)** ソレ

デハ次ニ移リタイト思ヒマス、昭和二十一年勅令第二百四十一號、之ニ付テ御質問ヲ願ヒマス

○種田虎雄君 此ノ三十五億圓ニサレタ事情ト申シマスカ、緊急必要デアツタト云フコトデアリマスケレドモ、ドウ云フ事情デアリマスカ

○政府委員(野田卯一君) 大藏省證券ノ限度ガ三十五億ト云フノデアリマスガ、是ハ昭和二十一年度ニナリマシテ例ノ豫算ガ成立シナカツタ爲ニ、昨年度ノ昭和二十一年度ノ豫算ヲ施行シテ參ツタノデアリマスガ、其ノ二十年度ノ豫算ヲ施行シテ參リマシテ、其ノ中カラ出セル金ト出セナイ金ガアリマ

スガ、出セナイ金ハ後ニ出テ居リマス四十二號ヲ追加シテ出スト云フ緊急處分ニ致シマシテ、サウ致シマス、全體デ六十一億位ノ金ガ出ルノデアリマス、ソコデ歳入ノ方ハドウカト申シマス、普通ノ歳入ヲ全部攝集メマシテモ二十六億程度シカ出テ来ナイノデアリマス、ドウシテモ三十五億圓位ノ赤字ガ出テ来ルト云フコトニナルノデアリマス、其ノ三十五億圓バカリ赤字ガ出ルノデアリマスガ、其ノ中デ昭和二十年度ノ豫算ニ於キマシテ、大藏省證券ノ發行限度三十五億ト云フモノガ認メラレテ居ルノデアリマス、其ノ差額ニ付キマシテ、ドウシテモ緊急處分ノ要ガアル、斯ウ云フコトニナリマ

シテ御願ヒシタ譯デアリマス

○種田虎雄君 本年ノ四月カ五月頃ダツタト思ヒマスガ、是ハ全部ノ役所デヤナイト思ヒマスガ、或一二ノ大學デ俸給給料等ガ豫定ノ期日ニ支拂ハレナイト云フヤウナコトデ、大分教職員ガ困ツタト云フ事實ヲ知ツテ居リマスガ、斯ウ云フヤウナ緊急ノ御處分ニ依ツテ今後サウ云フヤウナコトハ起ラナイノデアリマセウカ

○政府委員(野田卯一君) 今後サウ云フコトノナイヤウニ十分手配致シマスガ、若シ御聞キノヤウナコトガアツタトスレバ昨年カラ今年ニ掛ケテデアリマスガ、今年ニナツテカラダト思ヒマスガ、司令部ノ方カラ歳出ニ對スル色々ナ指令ガ參リマシテ、此ノ指令ヲ如何ニ實行シテ行クカト云フヤウナ問題ニ付キマシテ色々トムツカシイ問題ガゴザイマシテ、從ツテ歳出ヲスル場合ニ、今迄通り所取取扱ノ者ガ馴レテ居ルヤウナ譯ニハ行カナイデ、色々此ノ事情ヲ考ヘナガラヤツテ行カケレバナラナイト云フヤウナ事情カラ、別ニ制限サレタト云フ譯デアリマセヌガ取扱上多少手遅レニスル、今御話ノヤウナ事情ハサウ云フコトヂヤナイカト思ヒマス、最近ハサウ云フコトノナイヤウニナツタト思ヒマスガ、今後共十分注意致シマス

○委員長(男爵周布兼道君) 他ニ御質疑ガゴザイマセヌカ、モウナ

イヤウニ認メマス、就キマシテハ是ニテ本委員會ニ付託サレマシタ議案ノ全部ニ付テ一應御質疑ガ濟ンダ譯デアリマス、併シ數モ多ウゴザイマスシ致シマスカラ、尙全般ニ互リマシテ御質疑ガゴザイマスレバ願ヒタイト思ヒマス

○子爵綾小路護君 私ハ金融措置令ニ付キマシテ極ク簡單ニ根本ノコトヲ伺ツテ見タイト思ヒマス、金融措置令ニ付キマシテハ、國民ハ何カ本勅令ハ通貨ノ面ノミニ限ツテ居ルヤウニ何カ冷笑シテ居ルヤウナ風ニ感ゼラレテ居ルノデアリマスガ、恐ラク政府トシテハ斯ク單純ニ考ヘラレタモノヂヤナイ必ズ物ノ面即チ物ノ生産確保ト云フコト等モ十分ニ睨ミ合セ謂ハバ綜合的研究ヲサレテ、サウシテ此ノ勅令案ヲ出サレタモノト思フノデアリマス、就キマシテハ其ノ點ニ付キ決シテ片手落デナク、效果モ十分アルヤウニ本勅令ヲ出シタノダト云フコトニ付キマシテ、ハツキリト此處デ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(江澤三君) 御答ヘ致シマス、金融緊急措置令ハ、勿論他ノ物ニ對スル對策ト綜合的ナ一環ヲ爲スモノトシテ制定サレタモノデアリマシテ、他ノ對策ト伴ツテ適時推進セラルベキ性質ノモノデアツタノデアリマスガ、色々ノ事情デ何等思フヤウニ行キマセヌト云フコトハ甚ダ遺憾ニ存ゼラ

レル次第デアリマス、尙今後モ物ノ面ト睨ミ合セテ、此ノ邊ハ調整シテ行ク、之ニ依ツテ生産阻害ト云フヤウナコトノナイヤウニ努力シテ行キタイト斯ウ思ツテ居リマスカ

○種田虎雄君 大臣ハオイデニナルノデアリマス

○委員長(男爵周布兼道君) 今日ハオイデニナル積リデゴザイマセヌ、御要求ガゴザイマセヌレバ、御都合ヲ開キ合セマス

○種田虎雄君 若シオイデニナルマスナラバ、此ノ緊急勅令ト云フモノニ付テハ各種多數御出シニナツテ居リマスノデ、政府ノ今後ノ御方針ニ付キマシテ伺ヒタイト思ヒマスガ、大臣オイデ願ヘレバ、大臣ニ直接伺ヒタイト斯ウ思ヒマスカ

○委員長(男爵周布兼道君) 暫ク御待チ願ヒマス、種田君ニ申上ゲマス、只今大臣ノ方ヘ連絡ヲ取リマシタラ、御都合ガ附キ兼ネルサウデアリマス、就キマシテハ次會成ルベク御出席ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス、御諮リ致シマス、今日ハ是ニテ散會ヲ致シマシテ、次會ハ明日本會議ガアルヤウデゴザイマスルカラ、ゴザイマスレバ其ノ散會後ニ本委員會ヲ開キタイト思ヒマス、若シ本會議ガゴザイマセヌケレバ午前十時カラ開キタイト思ヒマス、其ノ席ニ大臣ノ御出席ヲ要求致シテ置ク積リデゴザ

イマス、然ラバ本日ハ是ニテ散會致シマス  
午前十一時十九分散會  
出席者左ノ如シ  
委員長 男爵周布 兼道君  
副委員長 子爵綾小路 護君  
委員

侯爵中山 輔親君  
子爵藤井 兼道君  
荒川 文六君  
男爵八代五郎造君  
男爵紀 俊忠君  
男爵斯波 正天君  
種田 虎雄君  
小野 耕一君  
片倉兼太郎君  
岩見 蘭始君  
膳 桂之助君  
伯爵壬生 基泰君  
子爵龍脇 宏光君

政府委員  
復員事務官 遠藤 武勝君  
同 荒尾 興功君  
同 山本丑之助君  
大藏事務官 野田 卯一君  
同 池田 勇人君  
同 江澤 省三君  
同 河野 一之君

昭和二十一年八月二十二日印刷

昭和二十一年八月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局